

2017年9月

第64回 日本伝統工芸展京都展



【会 期】2017年10月18日(水)～10月23日(月)
 【入 場 時 間】午前10時～午後7時30分(午後8時閉場)
 ※ 最終日は午後4時30分まで(午後5時閉場)
 【会 場】京都高島屋7階グランドホール(京都市下京区)
 【入 場 料】一般:税込500円、大学生以下無料
 ※午後6時以降入場の場合半額
 【主 催】京都府教育委員会、京都市、NHK京都放送局
 朝日新聞社、日本工芸会
 【後 援】京都府、京都市教育委員会
 日本工芸会保持者賞 芦辺姥口釜(あしべうばぐちがま)
 角谷勇圭(かくたに・ゆうけい)(大阪府東大阪市)

昭和25年に施行された文化財保護法の主旨に基づき、わが国の伝統工芸技術の保護・育成を目的として毎年開催される恒例催です。

陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門にわたり、応募1534点から選ばれた入選作品620点(京都府内からは51人が入選)のうち、受賞作品16点、重要無形文化財保持者の作品46点をはじめ、近畿在住作家の作品を中心に、計約290点を展覧いたします。



会期中は、連日、各部門ごとの作家が列品解説を行うほか、10月19日(木)～10月23日(月)は特別企画として受賞作家1名と本年度正会員認定者4名(各日1名・計5名)が自作の解説を行います。

左:日本工芸会総裁賞 乾漆箱「流れる」(かんしつばこ「ながれる」)奥井 美奈(おくい・みな)(神奈川県横浜市)

右:高松宮記念賞 半紗織着物「春の川」(はんしゃおりきもの「はるのかわ」)山下 郁子(やました・いくこ)(富山県南砺市)

大阪展 開催予定

2018年2月16日～2月20日 大阪高島屋(大阪府中央区)

(※ 京都展とは、主催・後援等が異なります。展示内容が一部異なる場合があります。)

お問い合わせ

京都高島屋(京都市下京区)

TEL 075(221)8811(代)